

SHO-BOND

既設構造物の空洞充填注入工法

Wフィルグラウト工法

ミニパック 水辺環境に優しい無公害性グラウト!
【小規模工事タイプ】

Water Fill Grout Method <Mini Pack>

国土交通省新技術情報提供システム(NETIS)登録 KT-000149-V
ARIC農業農村整備新技術候補登録 No.213

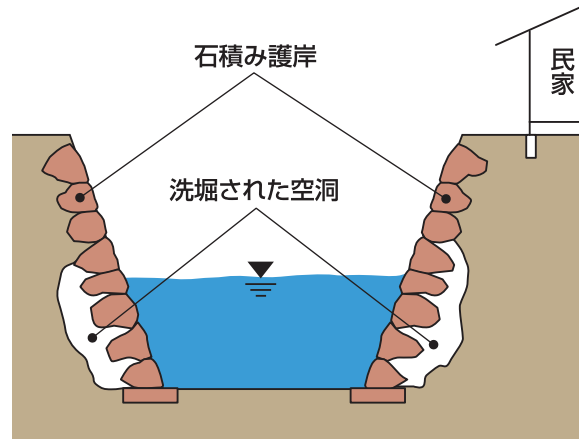


■補修工学®—— 構造物の総合メンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

Wフィルグラウト工法【ミニパック】

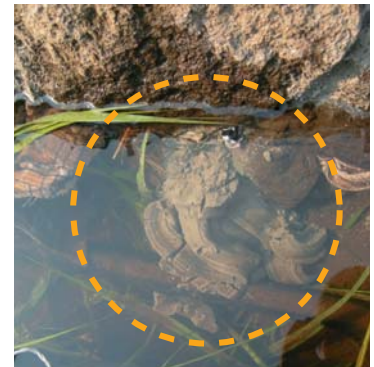
可塑状モルタル・水中空洞充填注入工法



■Wフィルグラウト工法・ミニパックとは

近年、補修における空洞充填注入の重要性が再確認されています。空洞には水を伴うケースが多く、耐水性のグラウト材が望まれています。そのような中で開発されたのが、2液性水中空洞充填工法「Wフィルグラウト工法」です。

NETIS (国土交通省新技術情報) や、ARIC (農業農村整備新技術) にも登録され多くの実績を積み重ねてきました。しかし、小規模の現場が多いことから、より簡便で誰でも施工できる工法の開発が求められ、その声に応じて出来たのが、小規模工事用「Wフィルグラウト工法・ミニパック」です。



▲水中でも無希釈な歩留まり状況

■特長

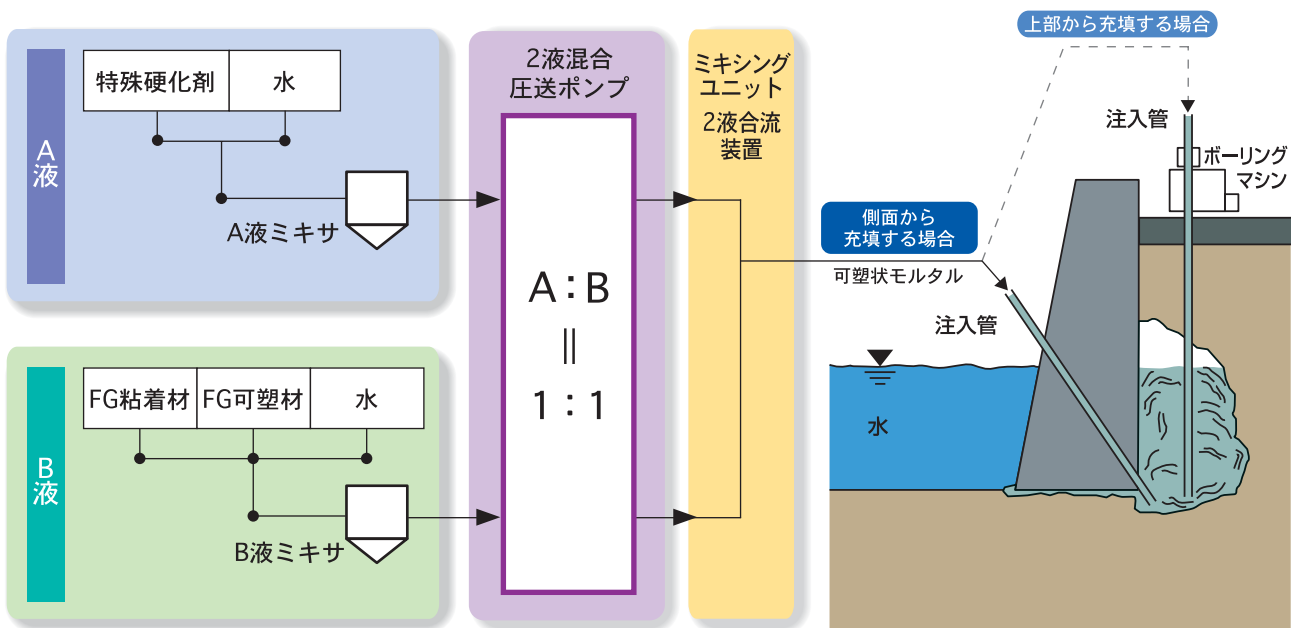
- 小規模工事に最適です。
- 簡便な施工機械、少人数で誰にも簡単に施工が出来ます。
- Wフィルグラウトは可塑状で、水中で充填しても希釈されません。
- A液とB液、1：1配合で安定した品質確保が出来ます。



水中打設試験状況

■Wフィルグラウト工法の施工フロー

A液、B液を別々に混練りした後、2液混合圧送ポンプを経てミキシングユニット内で出来た可塑状モルタルを、注入ホース、注入管を通じて所定の空洞に充填します。



■配合例

- 充填する空洞部分の要求性能により配合を選ぶことができます。
配合例を以下に示します。

■ 配合1.0m³当たり [A液+B液=0.5m³+0.5m³=1.0m³]

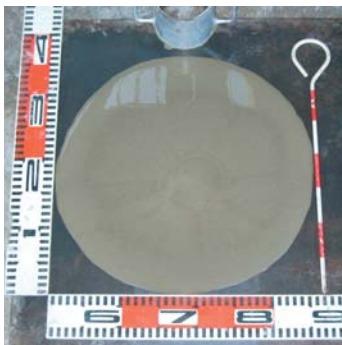
	設定強度 (N/mm ²)	A液 [0.5m ³]		B液 [0.5m ³]		
		特殊硬化剤 (kg)	水 (kg)	FG粘着材 (kg)	FG可塑材 (kg)	水 (kg)
配合 1	1.0	400	369	35	50	462
配合 2	1.5	450	353	35	50	462
配合 3	2.0	500	337	35	50	462



Wフィルグラウト工法【ミニパック】

可塑状モルタル・水中空洞充填工法

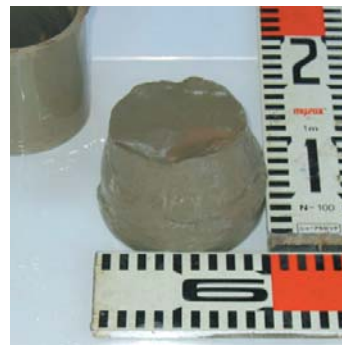
■Wフィルグラウト工法・ミニパックのテーブル・フロー試験



▲A液



▲B液



▲A液+B液

■ミニパック荷姿

材 料	荷 姿
特殊硬化剤	25kg/袋
FG粘着材	25kg/袋
FG可塑材	25kg/袋

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱い営業所

H-15

2011年2月版